

とちぎ Prefectural Newsletter of Tochigi

# 県民だより

VOL.201

## 5

2008 月号

編集・発行 栃木県広報課 平成20年5月15日発行

- 目次 CONTENTS
- 2面 食の安全・安心・県民の日イベント
  - 3面 県からのお知らせ・知事にアクセス
  - 4面 県政トピックス・文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20  
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160  
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>



日光だいや川公園インフォメーションエリアトイレ／「毎日ピカピカにみがいています！」



# おもてなしの心で 「ようこそとちぎへ！」

とちぎを訪れた方々に「とちぎに来て良かった」「また来てみたい」と感じていただけるよう、県では、観光地の公衆トイレや外国語案内標識などの整備、通訳案内士制度や接遇研修など人材の育成に取り組んでいます。

## ピカピカトイレで 心もピカピカ

皆さんは観光地などを訪れた際、トイレに入ったら汚れていてがっかり…。そんな経験はありませんか。せつかくの素晴らしい観光地のイメージが、トイレの印象で悪くなるのはとても残念なことです。

県では、「ピカピカとちぎ大作戦」と銘打って、観光地などできれいに管理されているトイレを認証する事業を始めました。厳しい審査をくり抜けて第一期として認証されたトイレは三十六カ所。これらのトイレには「とちぎハートフルトイレ」として認証プレートが掲示されています。



皆川さん

認証トイレに選ばれたひとつ、日光だいや川公園の管理をしている栃木県民公園福祉協会の皆川雅之さんは「市と日光の中間点というところもあり、多くの方が利用されます。明るく安心して使えるトイレですので、ぜひご利用ください」と話します。

県では、これからも認証トイレの募集を行い、さらにピカピカトイレの環を広げていきたいと考えています。

## 海外からのお客様を 案内できるように

外国からの観光客は、平成十六年の八万九千人が、二年後には十三万五千人と増加しています。特にアジア圏からの観光客が急増しており、約半数を占めるほど。しかし、国家資格の「通訳案内士」が足りず、十分なサービスを提供できない状況にあります。

こうしたなか、県独自に通訳案内士を登録できる「地域限定通訳案内士制度」を開始します。これは、試験に合格すると、県内で報酬を得て通訳案内士を行うことができるというものです。来年度に初の案内士が誕生する予定です。



イスラエルの女性から国際電話の相談をされる大関まり絵さん。観光以外にもさまざまな相談が

外国人観光客案内所のひとつ「日光郷土センター」の受付案内をしている大関さんにお話を伺いました。「ここには、各国からたくさんのお客様が来られます。数ある観光地の中から日光を選んでくださった

## 地域限定通訳案内士試験を実施します！

～たくさんのご応募をお待ちしています～

- 受験資格 年齢、国籍など制限はありません。どなたでも受験できます
- 試験期日・科目  
第1次試験 (筆記) 8/31(日) (予定) 外国語 (英語、中国語、韓国語のうち1つ選択)  
※通訳案内士(国家資格)と同一の出題となります  
9/21(日) 栃木県の地理、歴史、産業・経済・政治・文化  
会場(いずれも栃木県総合文化センター)
- 第2次試験 (口述) 12/14(日) 通訳案内の実務  
会場(宇都宮市内)
- 受験手数料 8,100円
- 申込期間 5/26(月)～6/27(金)
- 問合せ 県観光交流課 ☎028-623-3210



指定テキスト(試験出題のベースとなります)

## 「地域のふれあい」が最大のおもてなし

～鬼怒川温泉の取り組みを取材しました～

観光協会では、4年前から海外からの誘客活動に力を入れてきました。中国語など4カ国語で、会席料理の食べ方や温泉に入るマナーなどのマニュアルや、観光案内パンフレットを作成したこともあり、香港・台湾からのお客様が増えました。また、中国のお正月である旧正月には「春節祭」として駅前広場でイベントを開催し、たいへん好評でした。

外国のお客様は、日本の「地域のふれあい」を求めています。例えば、地元のお土産屋さんや喫茶店にふらっと入って地元の人と交流しあえるような。ですから、まち全体がおもてなしの心を持って対応しなければなりません。海外の方におもてなしができれば、鬼怒川に来られる全てのお客様に対しても、親切におもてなしができるのではないのでしょうか。みんなで温かく迎えることで、国内・海外のお客様が増えていくと思います。



鬼怒川・川治温泉観光協会 訪日外国人誘客委員会 委員長 波木恵美さん

## 地域全体で おもてなしを

栃木に来ていただいた観光客の皆さんが満足して、また来てみたいと感じていただくためには、「おもてなしの心」でお迎えすることが大切です。

昨年七月には、ホテルや旅館、バス・タクシー会社、テーマパークの社員などさまざまな分野の方々を対象に接遇研修を実施。今後も質の高いおもてなしで、観光



昨年の接遇研修会風景



中禅寺湖畔に整備した案内標識。外国語と点字などを併記

後、地元の方々と協力しながら、地域全体でお客様を温かくお迎えしたいと考えています。県民の皆さんが地元のことを知り、お客様に栃木をPRすることも「おもてなし」のひとつです。例えば、道を聞かれて親切に教えたり、近所をきれいにしたり。皆さんも、こうした身近なおもてなしを心がけてみませんか。

【問合せ】県観光交流課 ☎028-623-3210

# とちぎの食の安全を守る

県では、食の安全を確保し、県民の皆さんが安心して食生活を送れるようにするために、「とちぎの食の安全・安心・信頼性の確保に関する基本計画」を作成しました。

## 生産から消費まで

食の安全を守ることは、県民の皆さんが安心して暮らしていく上で、大変重要なことです。県ではこれまで、安全な農産物の生産や食品の流通過程における監視などに取り組んできました。しかしながら、今日、輸入加工冷凍食品による健康被害や食品の偽装表示などにより、食に対する信頼が揺らいできています。

## 生産段階（農業分野）

農業の生産工程で起こる危険性（残留農薬など）をあらかじめ把握します。その上で、各工程に沿った対策をマニュアル化し、総合的にリスク管理を行うことにより農産物の安全性を高めていきます。

県では、「とちぎの食の安全・安心・信頼性の確保に関する基本計画」を作成し、消費者である県民の皆さんとともに積極的にこの問題に取り組んでいきます。今後、この計画に基づき、食品供給の各段階において、食の安全を守るための各種施策を行います。



きのこの衛生的なパック詰め

## とちぎの食の安全・安心・信頼性の確保に関する基本計画

### 1 生産段階における安全と信頼の確保

- (1)安全な農産物の生産
- (2)生産者等に対する監視指導の強化
- (3)トレーサビリティの考え方の導入促進

### 2 製造・加工・流通・販売段階における安全と信頼の確保

- (1)食品営業者等による自主衛生管理
- (2)食品営業者等に対する監視指導の強化
- (3)食品表示の適正化の推進

### 3 消費段階における安全と信頼の確保

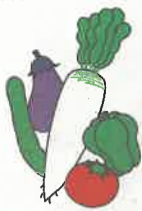
- (1)食品の安全性に関する理解促進
- (2)消費者相談体制の充実
- (3)食育の推進

### 4 県民、事業者、行政間の情報の共有と相互理解・信頼関係の確立

- (1)食品に関する情報共有の促進
- (2)リスクコミュニケーションの推進
- (3)事業者と消費者の相互理解の推進と支援

### 5 食の安全と信頼の確保のための体制整備及び連携強化

- (1)食品安全行政の総合的推進
- (2)監視指導及び検査体制の充実・強化並びに人材の育成
- (3)安全な食品を生産するための技術開発と食の安全に関する研究の推進
- (4)健康危機管理体制の強化



## 製造・流通・販売の段階

食品の製造技術の高度化、流通の広域化・国際化などにより、食品の流通は複雑多様化しています。このため県では、県内に流通する食品を常に監視し、違反食品を排除するための適切な食品検査を強化してまいります。

また、食品事業者などの自主的な衛生管理の取り組みを認証する「とちぎハサップ」の取得を促進します。



食品衛生法に基づく監視指導

## 県民、事業者、行政間の情報共有と相互理解

生産から消費にいたるすべての関係者が、食品の安全性に関する情報を共有するため、県のホームページなどで迅速な情報提供を行います。また、食の安全に関するフォーラムなどを県内各地で開催し、県民の皆さんとの意見や情報の交換をすすめてまいります。

## とちぎハサップとは？

(栃木県食品自主衛生管理認証制度)

食品事業者などの自主的な衛生管理の取り組みを評価・公表する制度。基本的な衛生管理を確実に実施する食品製造・販売施設を県が定めた基準により第三者機関が認証します。認証された施設は、右のマークを店舗や商品に表示することが出来ます。



●ハサップ(HACCP) 「危害分析重要管理点」の英語の頭文字をとったもの

## 消費者も積極的に参加して

今回の計画では、消費者である県民の皆さんの積極的な関わりも期待されています。県市町村消費者団体連絡協議会会長の山岡美和子さんにお話を伺いました。「私たちの周りには、食に関する情報があふれており、真に必要な情報を得ることが難しくなっています。ですから、私たち消費者も自ら行動することで情報を正しく判断する力を養う必要が

あります」  
山岡さんは、農作業体験や食品産業の工場見学会、意見交換会などに参加して、食の安全に関する理解を深めているといいます。  
「スーパーで買い物する時、食品表示に疑問があれば、店員さんに質問してみてください。そんな小さなことも食の安全につながっていくと思います。このように消費者にもできることがありますので、自分に合った方法を見つけて、積極的に参加してみてください。いかがでしょうか」と呼びかけます。



山岡さん

## 情報提供や相談

県ではこの計画に基づいた各種施策を確実に実施し、食の安全の確保に努めていきます。そのためには、県民の皆さんからの情報提供も大変重要となります。食品の安全に関する不安や質問などがある場合は、県生活衛生課やお近くの健康福祉センターにご相談ください。

## 「食の信頼を取り戻すために」

とちぎの食の安全・安心推進会議委員の中村好一さんにお話を伺いました

最近の農業混入や食品表示偽装など食に関する問題により、販売されている食品は安全だという信頼が失われてしまいました。この失われた信頼を取り戻すためにはどうしたらよいかを議論し、定められたのが「とちぎの食の安全・安心・信頼性の確保に関する基本計画」です。この計画の特徴は、単に生産者や流通業者だけに義務を課すのではなく、「県民と事業者、行政が情報を共有し、信頼関係を確立する」と定めている点です。このため、事業者や行政は常に新しい情報を発信し、消費者には一部の情報に過剰反応することなく、冷静に判断することが求められています。



自治医科大学教授 中村好一さん

消費者の意識も「価格重視」から「安全や安心重視」へと変化してきています。生産者や事業者はそういった消費者の声を受けとめ、「安全・安心な栃木県産の食品」を生産し、このことをもっとアピールして欲しいですね。

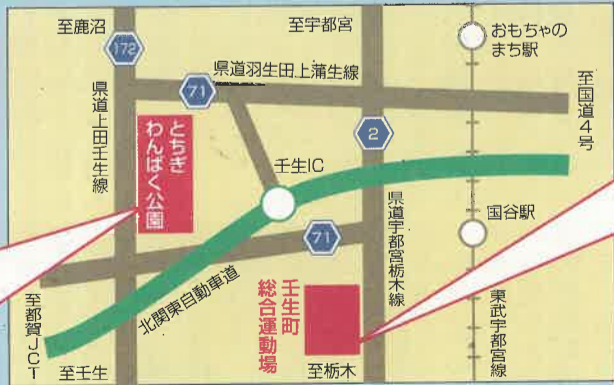
# 6月15日は県民の日です

明治6年6月15日、当時の栃木県と宇都宮県が一緒になり、ほぼ現在と同じ栃木県が誕生しました

県民の日当日は記念式典が行われます  
●6/15(日)午後1時30分～  
●県総合文化センターサブホール  
●各種功労者等表彰、記念演奏

## 6月7日(土)・8日(日) 記念イベント

- 午前10時～午後3時 ●会場 とちぎわんぱく公園(壬生町)
- 会場へは公共交通機関をご利用ください ●午前9時～午後4時の間、約20分間隔で東武おもちゃのまち駅～とちぎわんぱく公園間でシャトルバスを運行します
- どうゆうのけんちょう?
- 県庁の仕事のわかりやすく紹介 ●スタンプラリーにより、全部のブースを回られた方に景品プレゼント(各日先着500名)
- コンサートなど
- 県警音楽隊による演奏、地元郷土芸能の実演
- Radio Berry公開収録、栃木放送の生放送など
- 市町・関係団体コーナー
- 地元特産品の展示販売、観光案内など



○6/7(土)・8(日)・14(土)・15(日)を中心に、県・市町・民間の施設で無料開放や利用料の一部割引があります。詳しくは実行委員会事務局、県のホームページなどによりご確認ください。◎問合せ 栃木県県民の日実行委員会事務局(県県民文化課) ☎028-623-2153

## 6月8日(日) ふれあい健康ウォーク

雨天決行 荒天中止

- 壬生町総合運動場を出発地点とし、壬生町内を家族や仲間と楽しくウォーキング(約13km) ●午前9時・壬生町総合運動場スタート ●定員 先着1,000名 ●申込方法 代表者の氏名・住所・電話番号、参加する方全員の氏名・年齢、駐車場利用の有無、駐車場利用台数を記入してハガキで下記まで ●申込締切 5/30(金)必着 ●参加無料 ●最寄り駅 東武国谷駅(会場まで徒歩約20分) ●シャトルバスの運行はありません

◎あて先・問合せ 〒320-8686 下野新聞社事業部「ふれあい健康ウォーク」係 ☎028-625-1134



身障者用駐車場  
身障者用トイレ  
オストメイト対応トイレ

募集・試験

栃木県環境審議会の委員募集

●地球温暖化問題や公害対策、廃棄物処理など環境の保全に関する基本的な事項について審議する委員を募集します●定員 3名以内●応募資格 20歳以上70歳未満の県内在住・通勤・通学の方●応募方法 身上書と作文「環境の保全に関する考えについて(800字以内)」を6/6(金)までに郵送などで

とちぎデザイン大賞審査委員会委員募集

●消費者代表として審査に参加してみませんか●定員 3名以内●応募資格 18歳以上70歳未満の県内在住・通勤する方●応募方法 応募用紙と作文(「商品とデザインと消費者」のどちらかをテーマに800字程度で)●応募締切 6/13(金)

「栃木県育英会」高校奨学金の貸与者募集

●対象 平成20年度に高等学校または専修学校高等課程に在学する生徒●貸与月額 国公立18,000円、私立30,000円●募集期間 5/19(月)～6/24(火)●申込みは在学する学校が指定する期間内に学校へ●なお、奨学金の原資となる寄付金も募集しています

県立高等産業技術学校短期課程訓練生募集

●【県央校(宇都宮市)】028-689-6380 ●医療事務科(若年者向け)7/3(木)～10/28(火)●申込締切 6/6(金) ●【県北校(那須町)】0287-64-5454 ●パソコン科(身体・精神障害者向け)7/7(月)～8/28(木)●申込締切 6/6(金) ●【県南校(足利市)】0284-91-0803 ●パソコン科(身体障害者向け)7/1(火)～8/26(火)●申込締切 6/9(月)

とちぎ元気フォーラムin帝京大学

●知事と大学生の皆さんが県政について話し合います●7/5(土)午前10時～(約2時間) ●帝京大学理工学部(宇都宮市)●対象 県内在住・通学の大学生の方●申込締切 6/20(金)●県広報課028-623-2158

栃木県シルバー大学校第30期生募集

●対象 県内在住の60歳以上の方で地域活動に意欲のある方●学習期間 2年間(平成20年10月～平成22年9月)●申込締切 6/30(月)●事前説明会も開催しています。詳しくは各校へ問い合わせを ●中央校(宇都宮市)028-643-3390 ●南校(栃木市)0282-22-5325 ●北校(矢板市)0287-43-9010

宇都宮テクノポリスセンター「ゆいの杜」の宅地分譲を開始します

●所在地 宇都宮市野高谷西山584-1他 ●募集期間 5/24(土)～6/1(日)●募集区画 26区画●UR都市再生機構「ゆいの杜」インフォメーションプラザ0120-109-374

登録販売者試験(薬事法関係)

●8/12(火)午前9時30分～午後3時30分 ●宇都宮大学峰キャンパス●受験手数料 15,000円●出願期間(郵送)6/2(月)～13(金)〔持参〕6/9(月)～13(金) ●県業務課028-623-3120

理容師・美容師試験

●試験日・会場<理容師>7/28(月)～作新理容美容専門学校<美容師>7/21(月)～栃木県美容専門学校●筆記試験 9/7(日) 全国15カ所実施●願書配付 6/6(金)まで ●理容師美容師試験研修センター栃木県支部028-650-2030

催し・講座

県立図書館の催し

●子どもの本のつどい 5/24(土)・6/14(土) 午後2時30分～3時●絵本の読み聞かせ

クラシック・ライブ・コンサート

●5/25(日) 午後2時～3時30分●日本歌曲と朗読 ●同館028-622-5112

身体に障害がある方のためのウォーキング

●6/16(月)午前6時・とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)出発●奥只見のブナ林を歩きましょう ●対象 ひとり歩きができる身体障害者の方●定員 22名●参加費 6,000円●申込締切 5/20(火) ●栃木県身体障害者福祉会 028-624-8408 028-624-8418

経営戦略講座①

●7/11(金)午後1時30分～3時30分●とちぎ産業交流センター(宇都宮市)●中村智彦さんの講演「地元企業の活性化と地域経済」●受講料 3,000円●定員 先着50名 ●栃木県産業振興センター028-670-2606

災害時通訳ボランティア養成セミナー

●①5/31②6/21～22(泊2日)③7/5●①③とちぎ国際交流センター(宇都宮市) ●②新潟県長岡市・柏崎市●通訳ボランティアとして必要な知識や活動を学びます●受講無料●定員 ①③50名②30名 ●栃木県国際交流協会028-621-0777

パルティの講座

●とちぎ女性政策塾(全8回)7/19・26・9/6・20・10/4・11/1・15・29※いずれも土曜・午前10時～午後3時●受講無料●定員 20名 ●申込締切 6/21(土)●託児あり(要予約) ●とちぎ男女共同参画センター(宇都宮市) 028-665-7706

管理理容師・管理美容師資格認定講習会

●9/9・16・24●とちぎ健康の森(宇都宮市) ●対象 免許取得後の業務経歴が3年以上ある方●受講料 14,000円●申込書配付 5/19(月)～●申込受付 5/26(月)～(先着順) ●理容師美容師試験研修センター栃木県支部 028-650-2030

案内

第8回とちぎ自治基本条例(仮称)検討懇談会

●5/20(火)午後1時～(受付時間は午後0時30分～50分)●県公館(宇都宮市)●定員 先着20名●当日直接会場へ ●県総合政策課028-623-2209

県政世論調査にご協力を

●暮らしや県政への要望などについての調査にご協力をお願いします●調査方法 県内在住の20歳以上の方2,000名に調査票を郵送 ●調査期間 5/19(月)～6/10(火) ●県広報課028-623-2158

慰霊巡拝事業のお知らせ

●実施地域 旧ソ連(ハバロフスク地方、ユダヤ自治州、沿海地方、アルタイ地方、ケメロボ州、ウズベキスタン共和国)、中国(東北地区)、南方(フィリピン、パラオ諸島、ミャンマー、マーシャル・ギルバート諸島、東部ニューギニア、インドネシア、ビスマーク・ソロモン諸島、硫黄島)●参加資格 実施地域において戦没した方の遺族 ●県高齢対策課028-623-3054

とちぎ「森の楽校」～初夏の森を観察～

●6/21(土)午前10時～午後2時●宇都宮市みずほの自然の森公園●参加無料●定員 50名 ●栃木県緑化推進委員会028-643-6801

県民の森「森の集い」

●新しい発見!樹木の葉 6/13(金)午前9時30分～正午●参加無料●定員 先着25名 ●同管理事務所(矢板市)0287-43-0479

わくわく!どきどき!大昔のはてなをさぐる

●古代下野の国の中心地を歩こう! 5/25(日)午前10時～午後2時30分●しもつけ風土記の丘資料館(下野市)●対象 小4年以上 ●参加費 100円●定員 先着50名 ●とちぎ生涯学習文化財団028-643-1006

◎県政に関するご提案などをこの用紙でお寄せください。また、インターネットでも受け付けています。

知事にアクセス

テーマ

〒□□□-□□□□

ご住所

お名前

男・女

歳

ご職業

☎

( )



あなたの「声」を聴かせてください

県民の皆さまからのご意見・ご提案をお聴きする「知事にアクセス」を実施しております。県政に関するご意見・ご提案は、この用紙で皆さまの声を寄せ

ください。お寄せいただいたご意見・ご提案はわたしが読ませていただき、今後の県政に反映させていきたいと考えております。皆さまからのお便りをお待ちしております。 栃木県知事 福田 富一

# 吹き竹



～県庁で“みつばち”を飼おう!プロジェクト～

県木「トチノキ」からハチミツを採ろうと県養蜂組合と共同プロジェクトを行っている。県民との「協働」による県政を「新たな“公(おおやけ)”を拓く」との考え方に立って推進して3年目の春のできごとである。

今月末までの約1カ月間、県有ビル屋上に2つの巣箱を置く。約8万匹のみつばちがそこを拠点とし、県庁周辺半径500m内の約170本のトチノキの花から20kg程度のハチミツを集めてくる予定である。

ハチミツは県庁内のふくしレストランなど4カ所に無償で提供され、6月以降それらの施設で期間限定のオリジナルメニューがお目見えすると聞いている。

国内に流通しているハチミツのうち、国産品はわずか6%だそうである。この取り組みが県産ハチミツに目を向けるきっかけになり、また県庁周辺の春の風物詩となって季節感を味わってもらえたら・・・など思いを巡らしている。

栃木県知事 福田富一



毎日牛80頭分のふん尿などで一般家庭約60世帯分の発電ができます。このほか、温水や肥料も作り出されます

四月十六日、酪農試験場に建設をすすめていた「バイオガスプラント」が完成し、竣工式が行われました。これは、牛のふん尿などを発酵させ、発生するメタンガスを電気や熱などのエネルギーに変えるシステムで、県内では初めて。循環型社会の実現に向け、地球にやさしい新エネルギーとして、今後、システムの実用性などについて研究をすすめていきます。



企画展「十二の旅:感性と経験のイギリス美術」を見学するグレアム・フライ駐日英国大使と知事

四月二十七日、県立美術館が一年間の改修工事を終え、リニューアルオープンしました。バリアフリー化や収蔵庫増設のほか、マイセン磁器の常設展示コーナーも新設。オープンを飾る企画展は、イギリスの代表的な芸術家十二人を旅という視点から紹介するもので、前日の記念式典にはテーマにちなみ駐日英国大使も参列し、参加者全員でオープンを祝いました。

Topics 1  
酪農試験場バイオガスプラントが稼働

Topics 2  
県立美術館リニューアルオープン

# 県政トピックス

県の出来事を紹介します



**地域のたより**

下野市  
面積 74.59km<sup>2</sup>  
人口 59,223人  
(4月1日現在)

下野市は、旧南河内町と旧石橋町、旧国分寺町が合併して平成18年1月に誕生しました。下野市は、県内で唯一ドイツの都市と姉妹都市交流を行っています。交流のきっかけは、ドイツ語で「石橋」という名前の町があり、同じ名前が取り持つ縁をきっかけに、旧石橋町が約30年前に交流を開始しました。市内にあるドイツの市庁舎をイメージした「グリムの館」やその周囲の「グリムの森」では、まるでドイツの森に迷い込んでしまったような気分が味わえます。

**文化情報**

わくわくグランディ 科学ランド(県子ども総合科学館)  
宇都宮市西川田町567  
☎028-659-5555 月・木・日曜日

- ミニ工作教室「うぐいす笛を作って遊ぼう」●5/18(日)①午前11時～、②午後2時30分～(30分程度)●ししの竹でうぐいす笛を作ります●参加無料
- おりがみでそぼう「いちご」●5/18(日)午後1時30分～3時30分●おりがみで「いちご」を作ります
- 夢のスターリングエンジン展示会●5/18(日)午後1時～4時●空気温度差だけで動くスターリングエンジンを利用した乗り物やロボットの紹介をします●参加無料
- ※5/18(日)は「家庭の日」のため、子どもは展示観覧料が無料

**文化情報**

県立美術館  
宇都宮市桜4-2-7  
☎028-621-3566 月曜日

◎企画展「十二の旅:感性と経験のイギリス美術」●6/22(日)まで●旅、異なる文化と出会うことによって、私たちは新しい感性の刺激とともに、すばらしい感動を体験します。この展覧会は、19世紀から現代にいたる12組のイギリスの芸術家を、旅という視点で紹介します

J.W.M.ターナー 風景(タン/リンを持つ女)1840～50年頃

**文化情報**

県立博物館  
宇都宮市睦町2-2  
☎028-634-1311 月曜日

◎企画展「野州麻～道具がかる麻づくり～」●好評開催中●栃木県初の国指定重要有形民俗文化財となった野州麻生産道具の世界

◎観覧会①土のひみつを探る(5/24真岡市)②龍王峡の植物と地質(5/31日光市)③那須茶臼岳の火山地質を見よう(6/8那須町)【現地集合・先着順・要参加費・電話で申し込みを】

◎映画会「くまのプーさん」ほか●5/18(日)午後2時～●参加無料●当日直接会場へ

◎テーマ展「栃木の火山灰から噴火を読む」●好評開催中

**文化情報**

県総合文化センター  
宇都宮市本町1-8  
☎028-643-1013

●千住真理子ヴァイオリンリサイタル●5/24(土)午後2時開演●S席4,500円、A席3,800円●発売中

●アルメニア・フィルハーモニー管弦楽団●11/7(金)午後7時開演●S席8,000円(学生5,000円)～B席5,000円(学生3,000円)●予定曲目/チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲ほか●5/28(水)通常発売開始

●キエフ・オペラ「トゥーランドット」●11/21(金)午後6時30分開演●S席14,000円～C席6,000円(学生3,000円)●5/28(水)通常発売開始

**information とちぎテレビ**

**県の広報番組**

クローズアップとちぎ 毎週日曜日 9:00～9:30 (再)月曜日22:00～22:30

5月18日 変わります!交通ルール  
25日 建築物耐震改修

6月1日 楽しさ満載 県民の日記念イベント  
8日 ご存じですか?交番のお仕事

こちらとちぎ調査隊! 栃木県庁 9:00～9:30 (再)日曜日22:00～22:30

5月17日 とちぎハサップ  
24日 技術支援センター  
31日 女性農業者

6月7日 水害・土砂災害への備え  
14日 食中毒の予防

**ご意見募集!**

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で5名の方に地域限定通訳案内士試験テキスト「とちぎの現代社会」を差し上げます。はがきに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。なお、今月号の締切は5/30(金)(必着)とさせていただきます。

〒320-8501 県広報課 「とちぎ県民だより」係

**栃木県本庁舎の閉館日**

定期清掃のため、5月17日(土)・18日(日)は閉館します。このため、展示コーナーや展望レストランもお休みとなります。

のりしろ

**「レッツBuyとちぎ」認定商品募集!!**

●県では、独自技術を生かした優れた新商品で、新たな事業分野の開拓に取り組む県内中小企業者の方々に応援する「レッツBuyとちぎ(新商品購入支援事業)」を行っています

●この事業に認定された新商品は、県の各機関へPRされ、一般競争入札制度によらない随意契約による納品が可能となるほか、ホームページやパンフレット、展示会への参加などにより全国に情報発信されます

●現在36社、43商品が認定済。今年度も新たに募集しますので、ぜひご応募ください

●対象商品など詳細はお問い合わせを

●応募締切 6/13(金)

●県産業政策課 ☎028-623-3203

のりしろ

料金受取人払  
宇都宮中央局 承  
1075  
差出有効期間 平成21年3月31日まで

切手をはらずに  
お出しください

※この用紙は「知事にアクセス」の専用封書です

3 2 0 8 7 9 0  
0.01

宇都宮市埴田一丁目一番二〇号  
栃木県知事  
福田富一行

◇問合せ 県広報課 ☎028-623-2158